

2015年度 アイソ・ニトリ緩和医療学推進講座業績

【学会発表】

Iwasaki S, Hayashi S, Yamakage M:

Do molecularly-targeted agents change practice in palliative care? A 10-year, observational, single-center study. The annual meeting of the American Society of Anesthesiologists. San Diego, USA. Oct. 24-28, 2015.

渡邊 昭彦, 水口 亜紀, 佐藤 明美, 岩崎 創史, 山蔭 道明:

新規徐放性オピオイド: タペンタドールの使用状況と今後の課題. 第20回日本緩和医療学会(横浜) 2015. 6. 18-20

水口 亜紀, 渡邊 昭彦, 岩崎 創史, 佐藤 明美, 山蔭 道明:

同種骨髄移植の粘膜障害に移植前からのプレガバリン併用が有効と思われた3症例. 第20回日本緩和医療学会(横浜) 2015. 6. 18-20

水口 亜紀, 渡邊 昭彦, 岩崎 創史, 山蔭 道明:

治療に難渋した顔面痛に対して治打撲一方が奏功した1症例. 第49回日本ペインクリニック学会(大阪) 2015. 7. 23-25

渡邊 昭彦, 水口 亜紀, 山蔭 道明:

緩和ケアチーム依頼患者でのオピオイド導入における使用動向. 第49回日本ペインクリニック学会(大阪) 2015. 7. 23-25

渡邊 昭彦, 山蔭 道明:

トラマドール口腔内崩壊錠の使用によりオピオイド導入が可能となり症状緩和が得られた肺癌の1症例. 第35回日本臨床麻酔学会(横浜) 2015. 10. 21-23

高橋 和伸, 岩崎 創史, 佐藤 明美, 米田 舞, 吉岡 薫, 大森 克哉, 石井 貴男, 山蔭 道明:

がん患者の筋・筋膜痛に対するキセノン療法の効果. 第19回北海道緩和医療研究会(札幌) 2015. 9. 26

渡邊 昭彦, 佐藤 明美, 岩崎 創史, 水口 亜紀, 山蔭 道明:

緩和ケアチーム依頼症例における緩下剤の使用状況に関する検討〜ルビプロストンの使用状況を中心に〜. 第19回北海道緩和医療研究会(札幌) 2015. 9. 26

米田 舞, 石井貴男, 田邑泉, 佐藤明美, 岩崎創史, 橋本恵理, 山蔭道明, 河西千秋:

臨床心理士とMSWの関わりによりその人らしく生きることを支えた1事例. 第28回日本サイコオンコロジー学会総会(広島) 2015. 9. 18-19.

【講演】

山蔭 道明：

特別講演「痛みに対する最新の診断と薬物治療のコツ」 第450回苫小牧市医師会学術講演会（苫小牧）2015.3.27

山蔭 道明：

講演「痛みに対する最新の診断と薬物治療のコツ」 神経障害性疼痛セミナー（函館）2015.11.4